

## 「木造建築物におけるデラクリート仕上げ外壁耐火システム」の開発について

発表日：平成26年1月20日

吉野石膏株式会社

この度弊社におきまして、「公共建築物における木材の利用の促進法」が施行されたことや、木造建築物が工期短縮、減価償却期間の短さ、またCO<sub>2</sub>の削減に寄与することから、今後の建築分野で期待される木造耐火建築物の“外壁耐火システム”を開発しました。構成は、屋外側の耐火被覆材に施工中の雨濡れにも心配のない特殊なせっこうボードを採用し、外装仕上げ材をセメントボードと仕上塗材の組み合わせとしました。木造耐火建築物において、仕上塗材を使うことで目地のほとんどない大壁仕上げが可能であることや意匠性の自由度が広がり、オリジナリティ溢れる外壁仕上げを実現することができます。

### 1. 外壁システム名

「デラクリート仕上げ外壁耐火システム」—木造枠組壁工法—

### 2. 壁構成

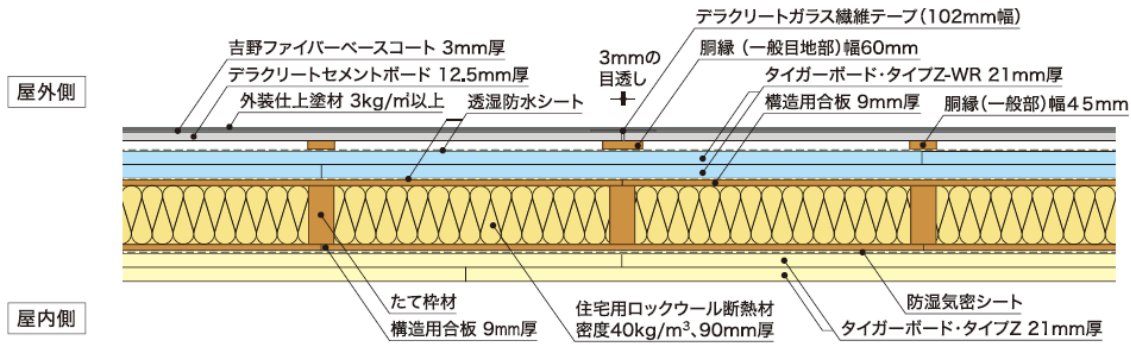
壁の構成は図1～図3に示す通りです。

屋外側の耐火被覆材に、防水性と防カビ性を備えた施工中の雨濡れにも心配のない特殊せっこうボード「タイガーボード・タイプZ-WR」を採用しています。

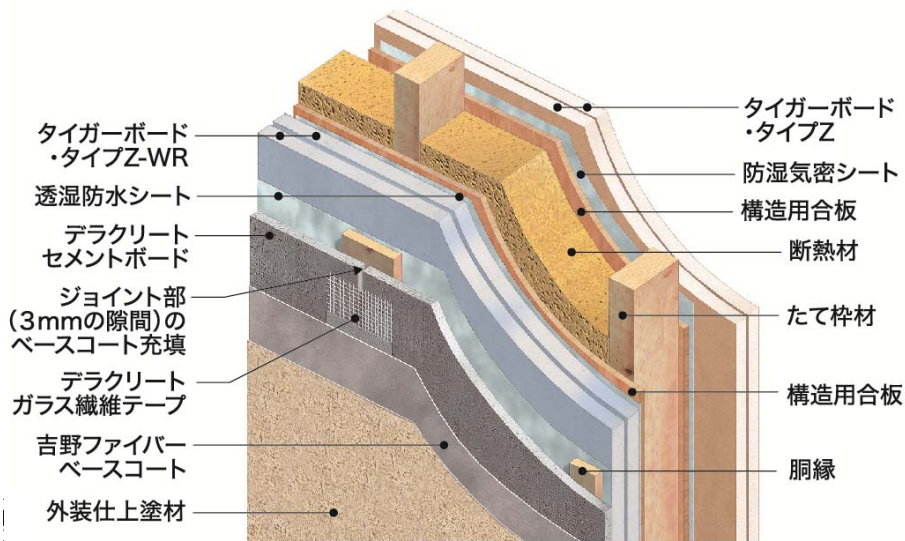
外装仕上げは「デラクリートセメントボード」と“仕上塗材”を組合せることで、意匠性を高めています。

### 3. 用途

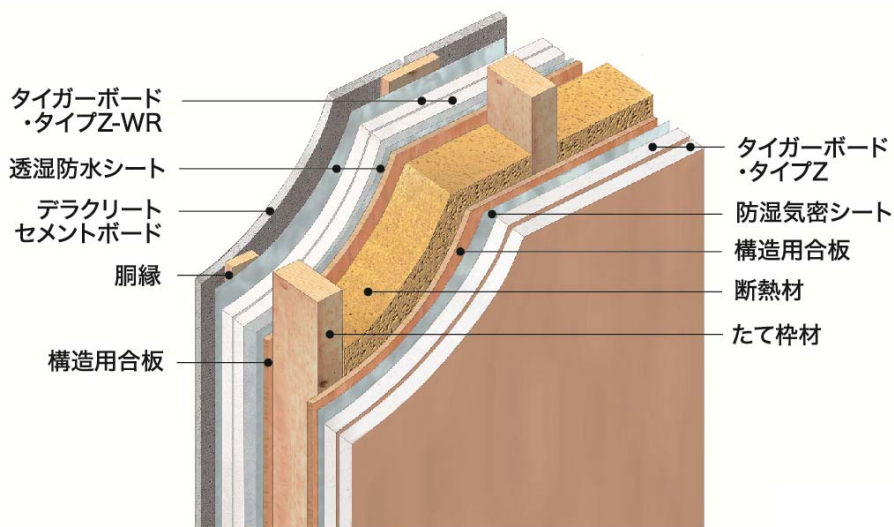
戸建住宅、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、幼稚園などの木造耐火建築物



【図1 水平断面図】



【図2 屋外側からの透視図】



【図3 屋内側からの透視図】

【この商品に関するお問合せ先】

吉野石膏株DDセンター TEL : 03-3284-1181 FAX : 03-3284-1194